資料 3

外国籍褥婦の EPDS の取り組みと今後の課題に関する研究

１．研究の対象

2025 年 8 月～2026 年 3 月に当院出産した外国籍の方

２．研究目的・方法

外国籍 EPDS（エジンバラ産後うつ病質問票）※1 を開始した現状評価と問題点を明らかにして、外国籍褥婦に対する支援と今後の課題を明らかにすることを目的としています。

研究期間は実施許可日～2027 年 3 月 31 日

※1 外国語版 EPDS（エジンバラ産後うつ病質問票）を用いて、外国籍の産後うつ病のスクリーニングを行うためのスケールです。 10 種類の質問項目に対して、患者さん自身が記入した結果を点数化してスケーリングを行います。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：EPDS（エジンバラ産後うつ病質問票）得点・国籍・母国語
2 週間健診と 1 ヶ月健診の受診状況　　等

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：研究責任者
川崎市立川崎病院　8 階北病棟　助産師　丸山由紀
住所：神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1
電話：044-233-5521（代）

----------**以上**